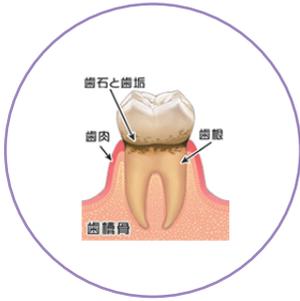




すみれ歯科・こども歯科クリニック
～ららぽーと豊知東部～

歯周病(歯槽膿漏)、歯肉炎、歯周炎は どう違うの？

良く聞かれる質問ですが、どれも歯周病のことです。最近では、ほとんど「歯周病」という名称で統一されていますが、進行度の違いによって呼びかたを変える場合があります。



歯肉炎

歯肉炎とは、歯肉に炎症が起きている程度の初期段階です。歯磨きをしたときや、リンゴなどを食べたときに出血する状態は歯肉炎と見ていいでしょう。

この段階で治療を開始して進行を食い止めれば、歯槽骨が溶けるところまではいきません。



歯周炎

歯周炎は歯肉炎が進行した状態で、進行が歯肉を超えて歯槽骨にまで及んでいる状態のことを意味します。この状態になってしまうと歯槽骨が溶けはじめてしまうので、歯ぐきから膿がでたり、歯がグラグラしてきたりしてしまいます。

これがさらに進行すると、最後には歯が抜けてしまうのです。